

# 「野の花の丘」 便り (9月下旬)

## ユウゼンギク (友禅菊)

「野の花の丘」の花もほとんどがピークを過ぎて今はユウゼンギク (友禅菊) が鮮やかに咲いています。北アメリカが原産地とのことで明治時代に日本に入ってきて、今は北海道から九州まで全国の道端や空き地に自生しています。

小さな紫色の花が鮮やかに咲く姿を美しい友禅染に見立て、植物学者の牧野富太郎博士によって名付けられたと言われています。花言葉は「若者に負けぬ元気」、「老いても元気」。花が遅くまで次から次へと咲き、長い間楽しめることから名付けられました。

人間の世界では年取ってからいつまでも元気だと「老害」なんて言われそうですが、植物の世界ではそれはなさそうです。

## 色鮮やかに咲いているユウゼンギク (友禅菊)



